

# 決 議

私たちトラック運送事業者は、我が国の国民生活、産業活動を支えるライフラインであり、災害時には被災地に向けた緊急・救援物資輸送の担い手として、重要な使命を果たすべく、日夜懸命に努力している。

トラック運送業界では、二〇二四年問題を物流革新元年として、「商慣行の見直し」、「物流の効率化」、「荷主・消費者の行動変容」に対し、官民連携を取り「魅力あるトラック運送業界」の実現に向けて一致結束して取り組んでいく必要がある。

我々は、業界一丸となり、「安全・安心な輸送サービスを提供し続ける」ため、交通事故防止に全力で取り組み、飲酒運転の根絶を徹底し、トラック運送業界の叡智（えいち）と総力を結集して、諸課題に勇気をもって果敢に取り組んでいかねばならない。

このため、我々は本日、第二十九回全国トラック運送事業者大会の開催にあたり、本大会の総意をもって、以下のとおり決議する。

- 一、物流革新に向けた政策パッケージに基づく「二〇二四年問題」への対応を図ろう
- 一、改正「標準的な運賃・標準運送約款」の活用等による適正なコスト收受等転嫁対策を推進しよう
- 一、トラックGメンと調査員との連携による荷主対策の深度化を推進しよう
- 一、燃料高騰対策等を推進しよう
- 一、多様な施策による良質なドライバーの人材確保を図ろう
- 一、飲酒運転の根絶を徹底しよう
- 一、SA・PA等駐車マスの拡充と重要物流道路等広域道路ネットワークの整備を推進しよう
- 一、高速道路料金の適切な割引の拡充を推進しよう
- 一、適正化事業の推進（D・E事業所の重点化）による法令遵守の徹底を図ろう
- 一、新技术を活用した物流DXを推進しよう

右、決議する。

令和六年十月三日

第二十九回全国トラック運送事業者大会